



# 関係機関の相互連携に ついて

NPO法人  
地域生活支援ネットワークサロン  
事務局代表 高橋 信也



## 地域生活支援ネットワークサロン

1993年に発足した障がい児の親の活動を前身として、たまり場づくりや情報発信を目的に2000年4月になんとなく作った団体だったけれど。。

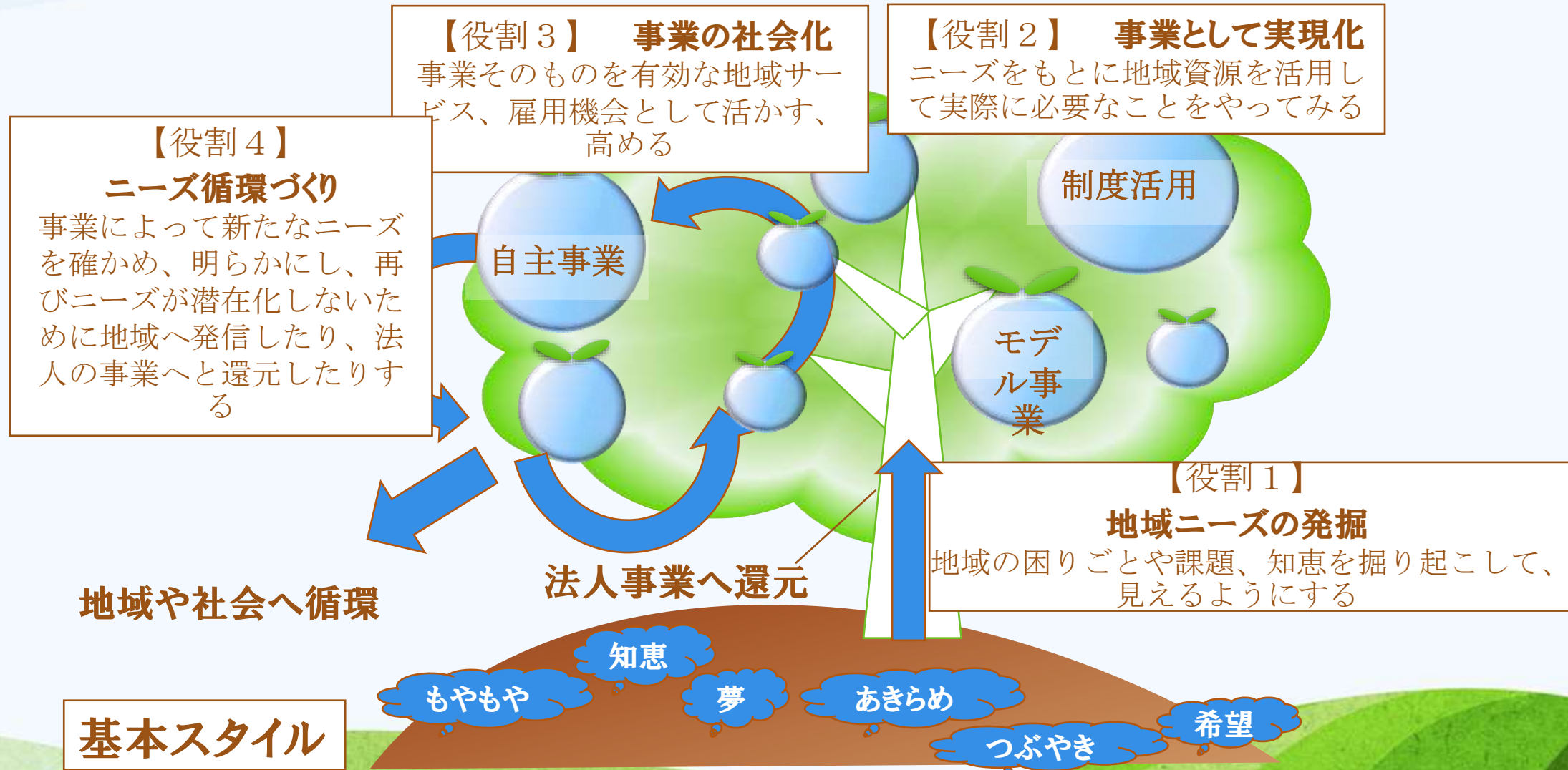
同年12月NPO法人化し、2001年の小規模作業所運営を皮切りに、地域のニーズに即応しながら、障がいの種別、年齢、有無にかかわらず地域生活支援事業を年々、増殖。

「地域に埋もれているニーズを拾って、形にする」ことが社会的役割の法人（地域生活の総合マネジメント）

# 「地域生活の総合マネジメント機能」を果たす4つの役割

ネットワークサロンは、生活者の思いや願いを「見える化」「共有化」しながら、できることは事業として多様な手法によって実現し、実行しながら「検証」し、地域の資源とニーズを循環させ、活かしていきます

[ネットワークサロンをくわしく知る - NPO法人 地域生活支援ネットワークサロン \(n-salon.org\)](http://n-salon.org)



# ネットワークサロンのサービス

- 介護ステーション
- コミュニティサロン(指定計画相談)
- 自立生活支援事業
- 多機能事業所
- 放課後等デイサービス・児童発達支援
- 自立支援ホーム・グループホーム・下宿
- 地域活動支援センター
- 就労継続支援 A型・B型
- 短期入所事業
- ネットの居場所事業
- 釧路もの作りネスト
- Etc

詳しいサービスについてはHPへ  
「ネットワークサロン」で検索！

# 学習支援事業 「Zっと！ Scrum」 とは

- 学習支援として、教科学習(学業の補完)だけではなく、社会学習(多様な経験、体験)にも力を入れており、居場所作りにおもきをおいた事業となっています。
- 現在、ネットワークサロンでは「釧路市」と「釧路総合振興局」から業務委託を受けており、釧路市では生活困窮世帯等子どもの学習支援事業として、釧路振興局では、釧路管内の町村の人を対象にした生活困窮世帯等の子どもの学習・生活支援事業を委託事業としておこなっています。

# 過去の写真（冬月荘での様子 8期生2014年頃）



# Scrumを開催している「まじくる」の様子



好きな場所に座って活動ができる



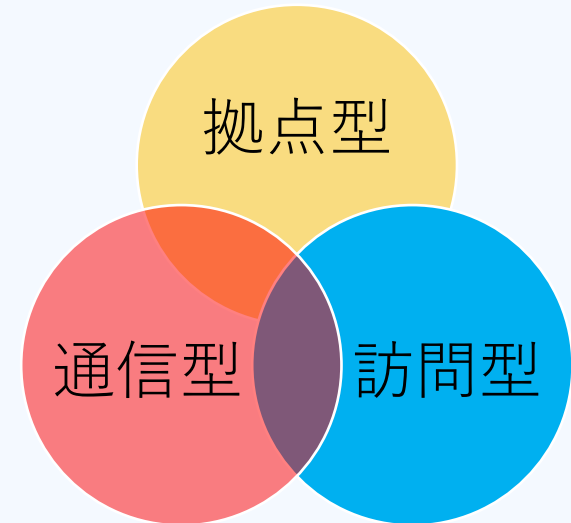
テントやハンモック、小上がりをもうけて  
リラックスしながら過ごせる場所

# Zっと！Scrum 総合振興局からの委託

- 釧路総合振興局からの委託事業

大きく分けると、拠点型、通信型、訪問型と3種類の学習支援を行っている。

- 家庭環境や生活に合わせて3つの支援方法から選択、もしくは併用して利用していただくことができます。



# 拠点型の様子



勉強時間は  
集中して

みんなで  
調理実習



室内でのんびり  
ボードゲーム



## 釧路市・釧路総合振興局との連携

- 令和6年度より、釧路総合振興局からケースワーカー向けの事業説明研修会開催の依頼をいただき、開催。同年には釧路市でも開催
- 今年度は昨年同様に釧路市でのケースワーカー向け説明会の開催と釧路総合振興局では実際の事例を用いたワークショップ形式でのケースワーカー向け研修を行い活発な意見や情報交換が行われた。



# 多様な機関との連携

- 自立援助ホーム  
⇒ 児童相談所・行政機関・医療機関
- 釧路圏域広域相談支援体制整備事業  
⇒ 釧路保健所・釧路総合振興局
- 学習支援事業  
⇒ 教育委員会・社会福祉課等
- ネットの居場所・休眠預金事業  
⇒ 全国の支援団体等

## 見学等について

- 施設や実際の開催の様子見学は随時受け付けています。ケースワーカーさんのみの見学、利用希望者の方で体験見学なども対応しますので是非一度見学にお越しく下さい。
- 拠点型支援施設 住所: 釧路市柏木町2番8号 1階まじくる



地図QRコード



この看板が目印



当法人のHPになります。